

= 公園の植物 =

ウラギク（キク科シオン属）

公園の汽水性植物池に今咲いているウラギクは別名ハマシオンとも呼ばれる二年草で絶滅危惧種です。山中にみられるノジ(野路)ノギクと酷似していますが、関東以西の太平洋側、潮の干満の影響を受ける汽水域に限って生育し、高さ25～80センチ程に成長します。花としてはこの時期が終盤で、枯れた葎の茂みの中などに2センチ前後の淡紫色の花を見ることが出来ます。花が終わると冠毛が伸び褐色となって風に乗る次の世代に繋がります。漢字では「浦菊」と表記される納得の命名です。

